

第4章 施設整備計画

1 施設整備の区の方

- (1) 特別養護老人ホームの施設整備にあたっては、**優先度区分Aのうち特に優先度の高い、介護困難理由が重複している入所待機者の解消をめざし**、今後10年間の整備目標を設定します。
- (2) 社会福祉法人が介護報酬により継続的かつ安定的に施設を運営できるよう、施設規模150床程度を基本とします。そのための施設建設用地は、おおむね3,000㎡以上必要です。
- (3) 老人短期入所施設を併設し、特別養護老人ホームの定員の1割以上とします。
- (4) 特別養護老人ホームの施設運営は、民設民営を基本とします。そのため、民有地での施設整備が原則となりますが、公有地の活用も積極的に行っていきます。

2 今後10年間の整備目標

- (1) 高齢者人口推計では、令和2年度から11年度までに、8%程度の高齢者人口の増加が見込まれ、要介護認定者数も同様です。
- (2) 令和2年6月現在の特別養護老人ホーム入所希望者は2,554名（優先度区分A1, 229名）ですが、今後10年間で、そのすべてが入所できるように特別養護老人ホームを整備することは、3,000㎡以上の建設用地や人材、施設整備費の確保などの側面を考慮すると、現実的には非常に難しいと判断します。
- (3) そこでまずは優先度区分A1, 229名のうち、介護度や介護者の緊急度を鑑み、優先度区分Aの中でも特に優先度の高い、介護困難理由が重複している方（652名）が1年を待たずに速やかに施設入所できることを最優先目標とします。そのため、高齢者人口の増加や新規入所者状況（施設の回転率）を折り込み、**令和3年度から7年度までの5年間に970床を目標**に特別養護老人ホームを整備します。
- (4) さらに、重複理由はなくても、多数の高齢者を介護していたり、自らが病を抱えながら在宅で介護をしている、深刻な介護困難理由を抱えている方（350名）が1年以内に施設入所できることを第2の目標とします。そのため、**令和8年度から11年度までの4年間に300床、累計1,270床を目標**に整備します。

3 今後の施設整備における課題・留意点

(1) 施設整備費

最近の例を参考に施設整備費の目安を示すと、150床規模の特別養護老人ホームを整備するには、施設整備費として約25億円を要し、そのうちの1割（2.5億円）が区負担と推計されます。

第4章 施設整備計画

(2) 介護保険料の上昇

特別養護老人ホームの増床に伴い介護保険料の上昇は避けられません。第8期に向けた試算では、100床の特別養護老人ホームを整備すると介護保険料は40円程度上がると見込んでいます。

そのため仮に上記の目標(1, 270床)が実現できた場合、介護保険料500円程度の増を見込まなくてはなりません。

(3) 公有地の活用

特別養護老人ホームの整備にあたっては、民有地での施設整備が原則となりますが、公有地の活用も積極的に行っていきます。

(4) 福祉避難所としての機能

特別養護老人ホームには、従来のとおり災害備蓄倉庫を設置するとともに、福祉避難所としての指定を進めます。

(5) 多床室の整備

ユニット型個室より利用料が安い多床室について、国及び東京都と協議しながら増床に努めます。

(6) 安心かつ安定した施設運営

人材の確保を含め、安心かつ安定した施設運営ができる社会福祉法人を選定します。

(7) 他施設の整備

介護老人保健施設、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅については、当面の間、東京都の施設整備補助金を活用した新規施設の誘導は行いません。

※足立区特別養護老人ホーム整備方針の15ページは空白ページのため掲載していません。

第4章 施設整備計画

4 令和11年度までの整備スケジュール

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（8期・9期・10期）までの整備スケジュールを定め整備を進めます。

介護保険計画期		第7期（2018～2020年度）			第8期（2021～2023年度）		
		2018 平成30年度	2019 令和元年度	2020 令和2年度	2021 令和3年度	2022 令和4年度	2023 令和5年度
整備 目標	既存施設数	/	26 施設	26 施設	27 施設	28 施設	29 施設
	整備済数（床数）		2,813 床	2,813 床	2,903 床	3,053 床	3,183 床
	予定整備数（年度末）		0 床	0 床	90 床	150 床	130 床
	延べ新規整備数		0 床	0 床	90 床	240 床	370 床

特養整備計画表

No		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	中央本町二丁目	開設日	公募			2021.4.1		
		予定日						
		整備数（床数）	特養 90・ショート 10 計 100 床 開設					
		工期	工期 2019.7.1～2021.1.31					
2	新田一丁目	開設日		公募	2022.11.1			
		予定日						
		整備数（床数）	特養 150・ショート 20 計 170 床 開設					
		工期	工期 2021.3～2022.8					
3	新規整備1			公募			130 開設	
4	新規整備2				公募			
5	新規整備3				公募			
6	新規整備4					公募		
7	新規整備5					公募		
8	新規整備6							
9	新規整備7							

【参考】申込人数の推移

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
整備 状況	既存施設数	16 施設	17 施設	17 施設	17 施設	21 施設	23 施設
	整備済数（床数）	1,589 床	1,739 床	1,739 床	1,789 床	2,183 床	2,443 床
	申込人数	3,747 人	3,977 人	4,082 人	3,838 人	3,838 人	2,304 人

※平成27年度から、毎年度、特養入所に関する意向確認を行うよう変更した。

